

退院患者調査の様式1の記録方式の見直しについて

[概要]

- 平成25年6月28日のDPC評価分科会において、様式1のデータ記録方式について、平成26年4月1日より、患者1名につき1行のデータ記録方式（横持ち）から、項目名も同時に記録するデータ記録方式（以下、「縦持ち」という。）に変更することとされた。
- 様式1のデータ記録方式の具体的な様式について、改定時の調査項目変更への対応の柔軟性、目視性の良さ、データ処理速度等の観点から、専門家の意見等を踏まえつつ、最適と考えられる縦持ちの形式について検討を行った。
- 次回診療報酬改定に向けた様式1の内容については今後見直しを行うため、詳細な記録形式については再度検討が必要となるが、キー情報等の基本骨格となる部分については、「別紙」の通りとする。